

町田市地域防災計画
(2020年度修正案)
パブリックコメント実施結果

2021年4月
町田市防災安全部防災課

町田市地域防災計画（２０２０年度修正案）に関する パブリックコメントの実施結果

町田市では、２０１９年度に町田市地域防災計画第１章～第３章の、主に震災対策に係る内容を修正しました。２０２０年度は、主に町田市地域防災計画第４章～第１０章の風水害対策等に係る内容の見直しを進めてまいりました。

このたび、本計画を修正するにあたり、市民の皆様からのご意見を募集いたしました。

１ パブリックコメントの実施期間

２０２１年１月５日（火）～２０２１年２月３日（水）

２ 意見の募集方法

- ・ 広報まちだ２０２１年１月１日号に掲載
- ・ 町田市ホームページに資料を掲載
- ・ 市の各施設等における資料の配布

【設置場所】

- ・ 防災課（市庁舎３階）
- ・ 市政情報課（市庁舎１階）
- ・ 広聴課（市庁舎１階）
- ・ 男女平等推進センター（町田市民フォーラム３階）
- ・ 生涯学習センター
- ・ 各市民センター
- ・ 木曽山崎連絡所
- ・ 各駅前連絡所
- ・ 各市立図書館
- ・ 町田市民文学館

３ 寄せられたご意見の内訳

１名の方から３件のご意見をいただきました。

ご意見の内容及びご意見に対する市の考え方は、次のとおりです。

	ご意見内容	市の考え方
1	根岸地区は境川に面しており、台風や集中豪雨などの際には、洪水の心配をし機会のある度、対策を要望している。この心配の主な要因は、市土地区画整理事業に合わせ境川 50mm 対応の護岸等河川改修工事が完成したにも関わらず、管理者の神奈川県が根岸橋上流において逐次下流への流量制限する底上げ工事などをし、30mm 対応にしたためである。 本来ならば、工事に際し住民への事前説明をし進めるべきなのに今まで一度も説明がない。町田市が仲介して経過や今後の対応などの説明会を開催してもらいたい。	河川管理者である神奈川県に対して、神奈川県の整備計画が早期に実現するよう要望しております。今後も引き続き、要望を伝えてまいります。
2	加入率 40% の町内会の資金力では、町内の洪水浸水などの災害に対する自主防災隊体制維持や活動に限界がある。水防用防災備蓄倉庫の設置や未加入世帯等の相当分の補助金など町内規模に見合った支援を願いたい。	現在、町田市では、自主防災組織に対して、基本額 16,000 円と構成する世帯数に 100 を乗じて得た額の合計額を補助金として交付しています。 地域で活用する防災備蓄倉庫は、自主防災組織へ交付している補助金を活用して購入して頂くようご案内をしております。 町内会未加入世帯分の補填につきましては、現時点では予定はありません。
3	根岸町内会では、自主防災体制の強化の課題に取り組んでいる。市の計画に位置付けられるよう根岸町内会自主防災計画の策定を進めていきたい。	災害対策基本法第 42 条の 2 に規定される地区防災計画について、この度の修正にて第 2 章第 1 節に位置づけをいたしました。地域防災計画への位置づけをご希望の場合は、防災安全部防災課にご相談ください。